

視覚障がい者  
サポート活動

グループ名 **誘導ボランティアグループ「つばさ」**



活動場所	①視覚障害者からの依頼による通院、買い物他 ②区内小・中学校のボランティア授業の体験手伝い ③視覚障害者との交流会(カラオケ等)
活動日時	①週数回 ②年10数回、学校からの依頼による ③年2回
代表者	小嶋 幸雄
TEL	045-731-5419
携帯電話	080-6595-5419
FAX	045-731-5419
e-mail	<a href="mailto:yukiokojima0526@yahoo.co.jp">yukiokojima0526@yahoo.co.jp</a>
ボランティア人数	10名

#### 活動内容・活動歴

活動対象地域: 基本的には横浜市内

- ①視覚障害者の方々の誘導依頼のつど(週3日位)
- ②南区視覚障害者福祉協会の月1回の集まりのお手伝い
- ③南区障害児者団体連絡会に出席のための誘導(毎月第1火曜日)
- ④南区内小・中学校の授業によるアイマスク体験の手伝い他
- ⑤各種行事の福祉体験コーナーの参加(南まつり、南なんデー)
- ⑥交流会 年2回

#### 利用者の声

視覚障害者から、通常の誘導の他にカラオケ等の交流会を開いてもらいたいと要望がありました。



活動についてのQ&A (ボランティアメンバーの声)

Q. 活動を行う中で大変だと思うことは？ やりがいと感じることは？

A 誘導が無事に終了したときに、「ありがとう」との礼をされた時やりがいを感じます。人通りが激しい所を誘導するとき、人の流れに合わず人にぶつからないように誘導するのが大変だと感じます。

Q. 活動をする中で気づいたことは？

A.視覚障害者と接する中で、目が不自由なのに、意欲的な生活をされていることに心が動かされます。



ある日のグループ活動

- Aさん 依頼のある都度誘導。
- Bさん 週1回病院に誘導。
- Cさん 第2・第4火曜日 図書館に誘導
- Dさん 第1火曜日 区障連に誘導
- Eさん 第3火曜日 区ボ連に参加

ぜひ利用してみたい。  
手続き・準備はどうすればいい？

利用条件: 南区内に居住(なるべく)  
手続き方法: 代表 小嶋幸雄に連絡  
利用料: 誘導時の交通費

ボランティア活動を一緒にやっ  
てみたい。どうすればいい？

活動条件: 誘導意欲のある方  
会費: 1200円/年  
定例会: 3~4回/年行います。  
手続き方法: 代表 小嶋幸雄に連絡。